



なつのがくも

号外(R3. 3. 1)

練馬区立光が丘夏の雲小学校
校長 牧野 光洋



本校ホームページ
携帯・スマホ用サイトでも
ご覧ください。

令和2年度 光が丘夏の雲小の教育についてのアンケートの結果から
～光が丘夏の雲小学校の教育活動をよりよくするための考えや意見を踏まえて～ 高い回収率に感謝いたします。

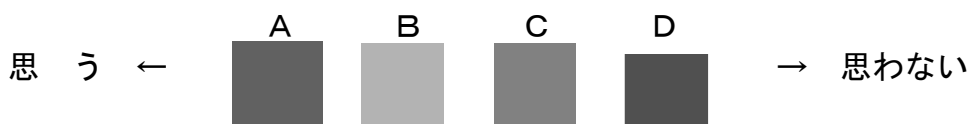
日頃より本校の教育活動にご協力いただきありがとうございます。「令和2年度 光が丘夏の雲小学校の教育についてのアンケート」(学校関係者評価)の結果をまとめましたのでお知らせいたします。

今年度の回収率が94.7%でした。数多くの保護者の皆様からの貴重なご意見を頂きました。保護者の皆様の協力に感謝いたします。また、評議員の皆様からより広い視点でのご意見もいただきました。これらを次年度の学校教育の改善の貴重な資料とさせていただきます。ありがとうございました。

令和2年度 光が丘夏の雲小学校の教育に関するアンケート

【実施方法】全児童数配布のアンケート 記名式

- ・満足度をA～Dで評価



- ・意見記入欄あり

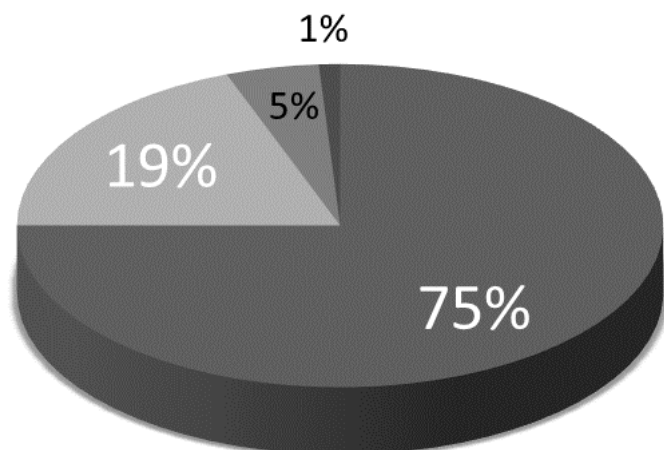
【回収状況】

配布数 506 回収数 479 回収率 94.7%

※下記のグラフでは小数点以下を四捨五入して整数で表しています。

1 各設問について～結果と考察～

①子供は、楽しく学校に通っている



【①子供は、楽しく学校に通っている】

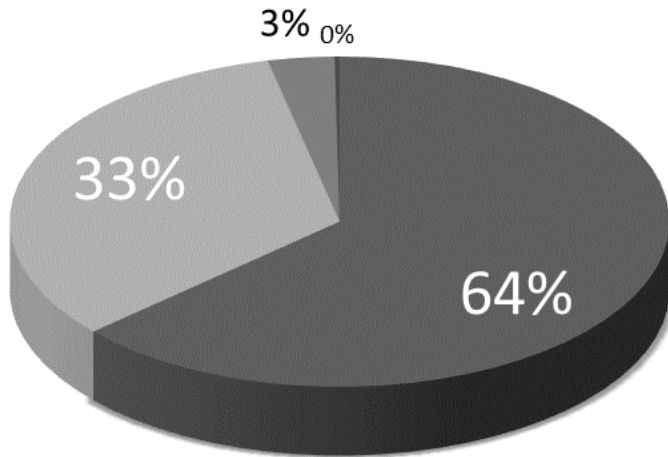
A・Bあわせて94%です。

ほとんどの児童が楽しく学校に通っているという評価です。反面、C・Dの評価が全校で6%と少なからずいます。

全ての児童が楽しく学校に通えるよう、一人一人の児童が自分の可能性を信じ、挑戦することで自信をもち、毎日を楽しみと感じられる教育活動を進めて参ります。

①	A	B	C	D
H30	71%	23%	5%	1%
R1	71%	22%	5%	2%
R2	75%	19%	5%	1%

②わかりやすい授業をしている



【②わかりやすい授業をしている】

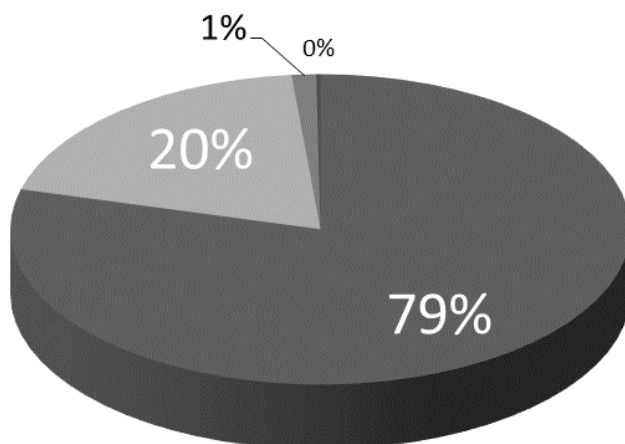
A・Bあわせて97%です。

本校では言語活動や話し合い活動を中心にした授業の改善を目指しています。授業改善推進プランや国や都の学力調査の結果を基にして、児童の課題を分析し、授業の中でどのような工夫を行っていくことが分かりやすさにつながるかを考えています。

また、教室でのお子さんの様子など不安に感じられた時は遠慮なく担任、もしくは管理職にご相談ください。ご家庭と連携の上、更に工夫をしていくことに努めて参ります。

②	A	B	C	D
H30	60%	35%	5%	0%
R1	59%	34%	6%	1%
R2	64%	33%	3%	0%

③子供は、友達を大切にしている



【③子供は、友達を大切にしている】

A・Bあわせて99%です。

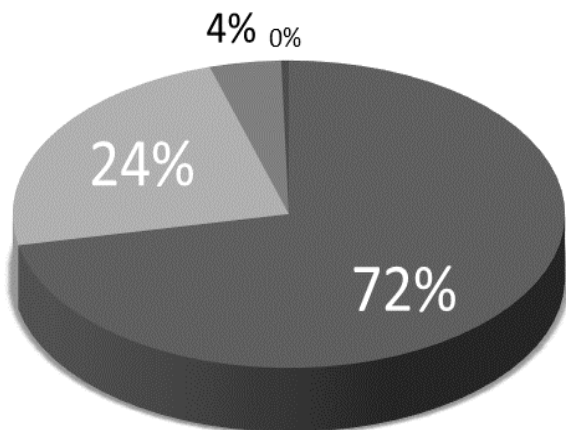
本校では丁寧な言葉遣いを学校一丸となって進めて参りました。

殆どの子がお互いを大切にしようとしていることは大変喜ばしいことです。ですが、挨拶等に関してはまだ課題も残ります。今後も相手の気持ちを考える指導を粘り強く行うとともに教職員同士、保護者の方々との連携を密にして参ります。

いじめについては年間3回(6・11・2月)のふれあい月間を中心にアンケートを活用した面談等で丁寧な対応を職員全体での組織的な対応で臨んでおります。

③	A	B	C	D
H30	75%	23%	2%	0%
R1	77%	20%	2%	1%
R2	79%	20%	1%	0%

④学校は、健康・安全にむけた取り組みをしている



【④学校は、健康・安全にむけた取り組みをしている】

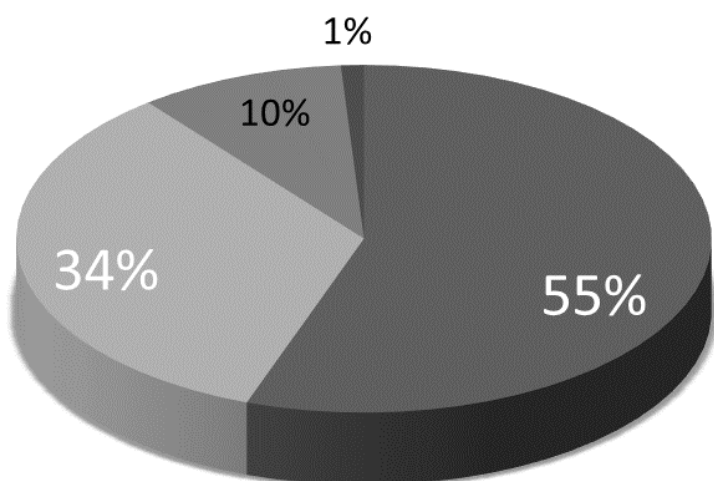
A・Bあわせて96%です。

今年度はコロナ禍での休校からのスタートでした。未曾有の事態に職員全員で、知恵を出し合いながら児童の安全・安心の確立に努めて来ました。学校再開の後は、児童と保護者の皆様、地域の皆様との連携を図りながら、お子様の学校生活を護って参りました。

保護者皆様のご負担も頂きながらの高評価に、職員一同感謝の気持ちで一杯です。

④	A	B	C	D
H30	65%	30%	5%	1%
R1	64%	29%	7%	1%
R2	72%	24%	4%	0%

⑤学校は、子供の悩みや相談に適切に応じている



【⑤学校は、子供の悩みや相談に適切に応じている】

A・Bあわせて89%です。

児童の悩みは様々で解決にいたるまでに時間がかかるものもあります。

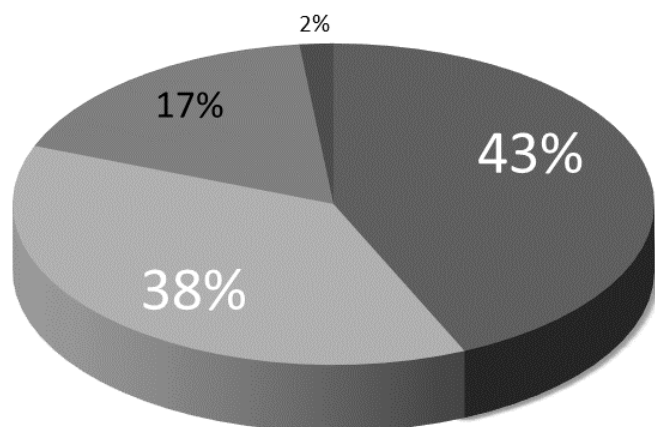
本校ではスクールカウンセラー、心のふれあい相談員が各教室を回り児童の様子を観察し、日常の姿を捉えた上で児童や保護者の方々の相談に応じるようにしています。

また、学校生活支援員が児童の生活を支援できるよう、教職員間の連携を密に取るよう心掛けています。

相談窓口はどこでも大丈夫です。管理職を始め学校全体で指導にかかわっていますので、遠慮なくご相談ください。

⑤	A	B	C	D
H30	52%	36%	10%	2%
R1	45%	42%	11%	2%
R2	55%	34%	10%	1%

⑥学校だより、ホームページ等で
学校の様子を知ることができる



【⑥学校だより、ホームページ等で学校の様子を知ることができる】

A・Bあわせて81%でした。

コロナ禍での休校から始まった、今年度は、様々な場面でインターネットを活用した情報収集に特化したものだったと思います。

学校公開が実施できないだけでなく、運動会や移動教室といった学校行事も中止となる一年でした。子供たちの様子を伝える情報源が極端に少なく、結果的にご不安、ご心配をいただきました。

学校として「ICTを活用した積極的な情報発信」について、大いに反省すべきだと捉えています。

今後は一人一台配付されるタブレット等、「オンライン環境の効果的な活用」を目指して参ります。

加えて、学校の様子だけでなく、緊急時の連絡等、一層の情報発信に努めてまいります。

⑥	A	B	C	D
H30	50%	43%	6%	1%
R1	48%	43%	7%	2%
R2	43%	38%	17%	2%

よりよくするための考え・意見に答えます



Q【学校全体・授業を見ての印象について】

- ・転入したての頃、子供が不安定になっておりましたが、担任の先生に相談させていただき、その後は楽しく通えています、感謝の気持ちでいっぱいです。
- ・集団の中で、たっぴりと自己肯定感を育てられる夏雲小であってほしいと思います。

A 学校への感謝の言葉をたくさん頂きました。逆にお叱りともとれるご意見もたくさんいただきました。今以上に「優しい言葉遣い」を心掛け、職員全体で指導を重ねていく所存ですが、ご家庭との連携なくしては成り立ちません。学校での指導とご家庭での子育てとが相まって、子供たちへのよき環境となるようご協力をお願いいたします。



Q【ゴミ・牛乳パック等の持ち帰りについて】

- ・ゴミの持ち帰りをなくしていただきたい。特に牛乳パック、他の区立は持ち帰ってないようです。
- ・牛乳パックの持ち帰りは区内の他の小学校の取り組みも参考にしてほしい。夏の雲小でも他の小学校でも感染者が出ていない状況を見ると、他の小学校の方法でも対策がとれるのではないかと思います。

A ご家庭のご負担を考えると、すぐにでも本来の方式（給食当番がパックの洗浄を行う、教室のゴミ箱に捨てて掃除当番がまとめて捨てる）に切り替えることも検討しています。学校としては「感染リスクを極力0に近付ける」ことを考慮し、本校独自の現在の形態を取っていますこと、重ねてご理解とご協力をお願いしている次第です。



Q【行事について】

- ・運動会等の行事が無くなるのは残念ですがしょうがないですね。せめてクラス単位の行事などがあればなあと思います。
- ・音楽会の実施が不安です。コロナで運動会や泊まりの活動は制限されているのに、クラスターが起きやすいと言われる音楽会の活動は、本当に必要だったのでしょうか。
- ・外での授業や運動会代わりのダンス等は保護者への公開があっても良いのではと思いました。

A 行事については近隣学校からの情報を得ながら可能な限りでの実施となったこと、特に子供たちにとっては、お家の方々への披露ができなくなったことは、職員としても大変心痛めております。何とか保護者の皆様のご希望に添う形を考えたのですが、致し方ない結果となりましたことをお詫び申し上げます。また、万全の対策を取ってはいても、保護者のご不安を全て拭うことは叶わず、音楽会の実施に踏み切ったことにつきましてもお詫び申し上げます。

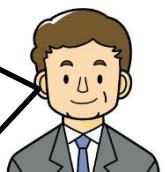


Q【ホームページ等による多くの情報発信を】

- ・コロナ時期だからこそ学校の様子や子供たちの学習する姿をWEBで親に共有する必要があると思います。
- ・HPの更新も大変少ないと思います。
- ・HPの内容がうすいと思う。

A 昨年に引き続き、多くのお叱りのご意見をいただきました。行事そのものが無くなり、発信する機会が少なくなったこともありますが、HPでの情報等、それしか学校の様子を知る術が無いことであり、保護者の皆様のご期待とご要望に応え切れていないこと、申し訳なく思います。

I C Tの活用を鑑みて、職員の研修も一層増やすなど、今後も改善を重ねていき、時間の許す限り情報発信の対応をして参りたいと思います。



◆ このほかにもたくさんのご意見をいただきました ◆

【児童の安否確認について】…**登下校メールサービスを導入してほしいです。**

→I C Tの活用については今以上に進めて参ります。登下校メールサービスは業者による有料サービスがあります。今後は検討の方向も進めて参りたいと考えます。

【朝校内に入る時間について】…**児童玄関が開く前、いつも子供たちが密な状態になっていて気になります。**

→教員の勤務時刻は8時15分からです。安全上8時15分前に教室には入れません。しかしながら、勤務時刻前に出勤している職員がいることが実際です。現在は密の状況を確認しながら、8時10分の少し早い時刻に校舎内に入れることもあります。

【欠席連絡の仕方について】…**コロナ禍が落ち着いた後も電話での欠席連絡を続けてほしい。**

→今年度はウイルス感染予防策として、連絡帳による欠席連絡は取り止めています。これまでと違い、規定通りでの対応では子供たちの安全を守れない事態となっております。今しばらくは、電話でのご連絡に限らせていただきます。

すべて掲載できませんが、他にも次のようなご意見をいただきました。…すべてにお答えできないため、保教の会運営委員会等の機会でご話にしていきたいと考えています。

◇無記名式アンケートにしないと本音は書けません。◇給食果物の出る日が増えたらと思っています。◇宿題に応用問題なども出していただけるとありがたいです。